

科目コード	N20301	科目名	看護学総合演習 (看護実践基礎力の涵養)				
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	後藤/酒井(美)/藤原/山田/三島/松脇/風間/村木他						
授業の概要							
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
到達目標	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
	DP: ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針) = 卒業までに身に付けるべき資質・能力						
履修上の注意事項	1. 3年次の領域別看護学実習で対応できるようにシミュレーション学習を通して看護展開過程ができる。						
	2. 事例の看護展開及び必要な看護技術を学生が主体的に取り組み、看護実践力を身につけることができる。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修				
	1	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	2	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	3	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	4	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	5	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	6	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	7	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	8	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	9	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	10	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	11	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	12	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	13	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	14	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
	15	演習内容 看護診断、看護計画、実施と評価、OSCEオスキーマの実施等 *具体的な演習内容は、各領域から説明があります。演習時間					
成績評価方法	各領域の評価：OSCEの演習評価表をもとに評価する。 合格点に満たなかった課題（または領域）については、再試験・補習等の対象となる。 全ての課題（または領域）で合格点を満たした上で単位修得となる。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	既に購入済の各領域の教科書（購入済）						
参考書	既に各領域で紹介された図書						
教員からのメッセージ	担当教員の大学メール						
教員との連絡方法	大学のメールアドレスに連絡してください。至急の場合は大学事務局に電話をして要件をお伝えください。						
実務経験のある教員							